

子どもたちの5年後、10年後を考えて、
柳沢プログラム



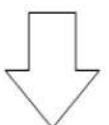
あなたは、社会から必要とされる人材になるでしょう。

発達に関して、古くから研究が重ねられてきました。しかし、脳に関してはここ10年でようやく研究が進んできましたところです。まだ分からぬことがあります。主観的な経験だけで子どもを育てるのではなく、科学的に裏付けられたデータに基づき、良い部分を上手に活用することで、子どもたちをより良く育てることができるでしょう。

あなたの年齢に関係なく、発達段階に合わせた運動遊び、脳機能の知識を有した人材は、社会から必要とされます。実際に、私たちのもとには、多くの自治体や法人から講師の派遣要請がきます。あなたも、運動指導のプロフェッショナル、子育て脳機能のプロフェッショナルとして活躍してみませんか？

自分自身も成長しながら、子どもたちの未来を明るくする仕事は、たくさんの方から尊敬され、感謝される仕事になり、充実した日々になるでしょう。

あなたからの連絡をお待ちしております。



日本運動発育発達協会

〒305-0812 茨城県つくば市花室848-1花室Sテナント2階(指導本部)

Tel:029-897-3363 Fax:029-846-3349

<https://www.npo-hoiku.com> info@undouhoiku.jp



日本運動発育発達協会

柳沢プログラム

日本運動発育発達協会とは

日本運動発育発達協会は、NPO法人 運動保育士会が主宰する団体です。私たちは、「全ての子どもを運動好きにさせること」を理念に全国で活動しています。身体と脳の発育発達に精通した専門家を育てるための組織で、自治体からの指導を依頼されたり、講演会やセミナーなどを開催しています。国際的に評価された研究のみを厳選して、運動の効果を伝え、実践しています。協会の資格を取れば一般の方でも、脳科学の学術的な知識を身に付け、発育発達の専門家として活躍することができます。

私たちが提供する運動遊びは、身体を鍛えたり、丈夫にしたりするだけの運動とは違います。子どもたちの10年後、20年後を考えて、身体と脳をバランスよく育てる運動遊びです。例えば「逆上がりができる」ということは、子ども社会において大きなステータスになります。やる気になった子は、自分でグングンと成長していきます。そして、運動遊びを通して育んだ“やる気”“達成感”は、運動以外の場面でも大いに役立ちます。出来ないことでも自主的にチャレンジして、頑張ることが楽しめる子どもは、ぐんぐん伸びていきます。運動遊びが脳を育てるという考えは、広く知られるようになりましたが、実践する指導員が不足している現状を、一刻も早く解決しなければいけません。あなたも、運動遊び実践リーダーとして子どもたちのために活躍してみませんか？

「子どもは遊ぶことが仕事だから、自由に遊ばせておけば良い」と言われたのは、30年以上も昔のことです。現代の子どもたちは、まず動ける身体を身につければ転んで顔にけがをしやすい、姿勢が悪いなど生活面でも気になることが増えていきます。そのために、私たち大人が、発達年齢に合った運動遊びを提供する義務があるのです。子育てのプロフェッショナルとして活躍するために、あなたの参加をお待ちしております。



全国で柳沢プログラムが取り入れられています。

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ● 長野県教育委員会 | ● 大阪府大阪府民共済 |
| ● 兵庫県豊岡市教育委員会 | ● 橋波保育園(大阪府守口市) |
| ● 長野県佐久市教育委員会 | ● さくら保育園(栃木県那須木市) |
| ● 東京都大田区教育委員会 | ● 勝愛幼稚園(愛媛県松山市) |
| 自治体が取り入れているところも多数あります。 | ● マーマしのはら保育園(神奈川県横浜市) |
| | ● ゆたか保育園(三重県津市) |
| | ● 秋和保育園(長野県上田市) |
| | ● 中野中央幼稚園(長野県中野市) |

保育園、幼稚園とともに取り入れて成果が出ています。その他多数の園で取り入れられています。

1000ヶ所を超える講演の依頼

- | | | |
|------------------------|--|--------------------|
| ● 長野県教育委員会 | ● B&G財団 | ● 東京都(東京都葛飾区、荒川など) |
| ● 兵庫県豊岡市教育委員会 | ● さくら第2保育園(栃木県那須木市) | ● 勝愛幼稚園(愛媛県松山市) |
| ● 長野県佐久市教育委員会 | ● こざくら保育園(埼玉県本庄市) | ● ゆたか保育園(三重県津市) |
| ● 東京都大田区教育委員会 | ● 秋和保育園(長野県上田市) | ● 中野中央幼稚園(長野県中野市) |
| 自治体が取り入れているところも多数あります。 | 保育園、幼稚園とともに取り入れて成果が出ています。その他多数の園で取り入れられています。 | |

子育て、保育の専門性を高めて
社会から必要とされている人材を育成します。

運動の専門家

発育発達の専門家
(脳機能)



運動遊び実践リーダーの役割

保育園、幼稚園、地域の体育館などで、身体・心・脳を育てる運動遊びを子どもたちに実践する人材が運動遊び実践リーダーです。子どもの育ちに、正しい方法などありません。しかし、学術的に良いと評価された環境や関わり方が、明らかにされています。運動の技術だけを向上させるための指導ではなく、裏付けのある知識を有した専門家です。科学と子育ての架け橋をするのが、運動遊び実践リーダーの役割です。

『子育て脳機能アドバイザー』は 脳機能と発育発達の専門家です

何となく信じられていたこと、知っているようで知らなかったことが脳科学で解明されています。脳について、様々なことが分かつてきました。子育て、保育、教育で、脳機能に関する知識があれば、一つ一つの取り組みがより明確にみえて、充実したものになるでしょう。そして、子どもの失敗を肯定的にとらえ成長を楽しむことができます。現代の子どもたちには、専門的な知識をもった人が必要です。10年後、20年後の子どもの可能性を大きく広げてあげるために、あなたも脳科学について学んでみませんか？

発達障がい・気になる子への関わり

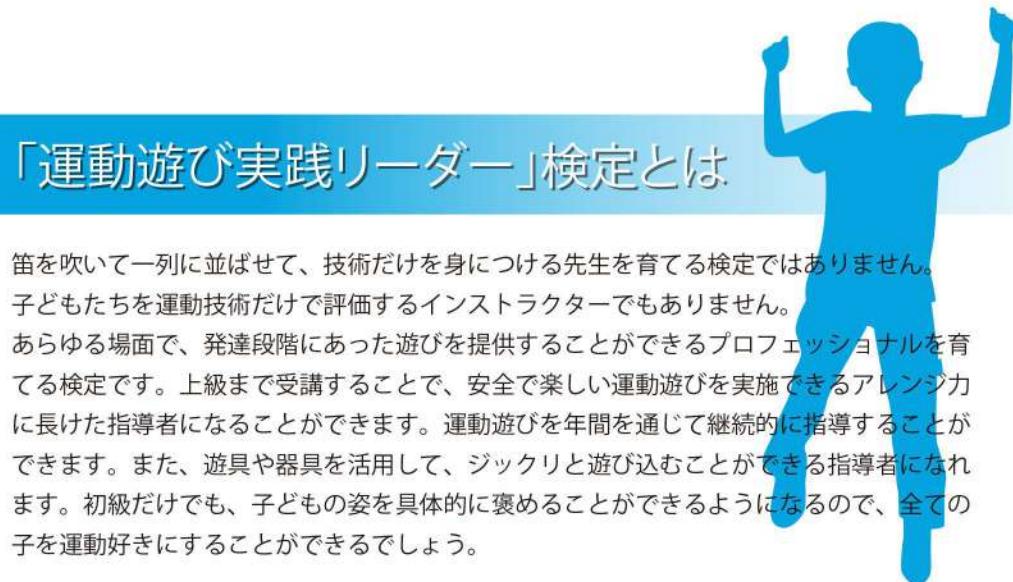
私たちは、発達障がいと診断されたお子さんを、何かしらの宝物を内に秘めていると考えます。言葉にして感情を表現できないかもしれない。相手の気持ちを感じることが苦手かもしれない。しかし、自分のペースで確実に成長しています。そのような子どもの内面の成長をシッカリと理解するために、脳の発達について学んでみましょう。それによって、あなたは今よりも柔軟な対応や、新しい関わり方ができるようになるでしょう。あなたの近くに、そのような子がいれば、私たちの講座に参加して、より良い環境を提供してあげてください。



資格は「運動遊び実践」と 「脳機能と発育発達」に関する 2種類を学びます。

『運動遊び実践のコース』は、実技を中心に体を動かしながら実施します。『脳機能と発育発達』のコースは講義です。それぞれのコースには、初級、中級、上級が用意されています。保育園や幼稚園の先生・インストラクターの方、または自分の子どものために身体や脳について学びたい方に、取得していただく講座です。

どの方も、受講の前にご家庭や職場でまずは概論『運動遊びと発育発達と脳機能』を事前学習し、講座の基礎を学んでみましょう。



「運動遊び実践リーダー」検定とは

笛を吹いて一列に並ばせて、技術だけを身につける先生を育てる検定ではありません。子どもたちを運動技術だけで評価するインストラクターでもありません。あらゆる場面で、発達段階にあった遊びを提供することができるプロフェッショナルを育てる検定です。上級まで受講することで、安全で楽しい運動遊びを実施できるアレンジ力に長けた指導者になります。運動遊びを年間を通じて継続的に指導することができます。また、遊具や器具を活用して、ジックリと遊び込むことができる指導者になります。初級だけでも、子どもの姿を具体的に褒めることができます。全ての子を運動好きにすることができるでしょう。



初 級

全ての子を運動好きにするために、安全で楽しく跳び箱、逆上がりを習得するまでのステップを学びます。

脳機能においては、最新の脳科学と脳機能&子どもの将来の可能性を伸ばして、賢い子を育てます。

基本的な動きについて学びます。跳び箱の開脚跳び、逆上がり、側転などを習得するまでの一連の動きを学ぶことができます。安全で楽しい運動遊びを実践するために必要な最低限の知識を習得することができます。

脳の基本的な特徴について学びます。早寝早起き、食育、運動が脳にどのように影響するのかを理解することで、子どもの育ちに関する理解を深めることができます。自信をもって子どもを育てる知識を有することで、子どもの失敗を肯定的にとらえることができるようになります。

<こんな方にオススメ>
学生や、新人の先生、運動指導が苦手な方など

<取得できる資格>
運動遊び実践アシスタント/子育て脳機能アドバイザー

<取得までの日数>
運動遊び実践アシスタント:半日(会場)／子育て脳機能アドバイザー:半日(自宅)

このページの右上にある事前学習を受講の上、ご参加ください。
子育て脳機能はオンラインにて受講していただきます。
テスト(オンライン)は終了後にご自宅にて行っていただきます。

中 級

0歳からの運動遊びを学び、発達段階に合わせた運動遊びが提供できる専門家になる。

日常の生活で実践するためのポイントについて学びます。中級を取得すると、基本的な動きをアレンジして、100種類以上の遊びを提供することができるようになります。0~2歳、3~5歳の子どもを対象に運動遊びを実践するために必要なすべての知識を習得し、脳の機能を高めるための具体的な取り組みについて学びます。

<こんな方にオススメ>
保育経験の浅い先生/スポーツインストラクターの方など

<取得できる資格>
運動遊び実践 サブリーダー / 子育て脳機能ディレクター

<取得までの日数>
運動遊び実践 サブリーダー:2日(会場)／子育て脳機能ディレクター:半日(自宅)

こちらのコースを受講するには、初級コースを取得していることが条件になります。子育て脳機能はオンラインにて受講していただきます。
テスト(オンライン)は終了後にご自宅にて行っていただきます。

まずは、オンラインにて受講!!

概論「運動遊びと発育発達と脳科学」
事前学習費用 2,200円(税込み)

事前学習をしてから、資格認定講座を受講して下さい。
各コースの資格を取得するとライセンスカードや認定証を進呈します。



※「運動遊び実践コース」、「脳機能と発育発達コース」に合格すると、その他にも様々な資料やビデオを手に入れることができます。



「子育て脳機能検定」とは

子どもの育ちに必要な様々な要素について科学的な裏付けの知識とともに身につけることができます。記憶力、数の認知、語彙力、集中力を身につけるために、どのような取り組みを行うことが効果的かを脳科学を基に学びます。

この検定によって、子どもの学力が向上して、コミュニケーション力が豊かなバランスのとれた子どもを育てることができるでしょう。感情のコントロールなど社会性を育むスキルも身につきます。

上 級

発達のペースが気になる子、発達障がいの子、科学的な裏付けをもって、どんな子に対しても運動遊びを提供できるスペシャリスト。

発達障がいの子どもや、集団遊びを実施するためのポイントについて学びます。保育園や幼稚園で運動遊びを実践する方にオススメのコースです。このコースを習得することで、安全で楽しい運動遊びを実践することができます。療育施設の先生や指導員にもオススメです。

子どもから大人にかけて脳に関するアドバイスをする専門的な知識を学ぶことができます。
発達障がいの子どもの特徴を脳科学の視点から学ぶことができます。
その他、脳の専門家として学校の先生などにアドバイスをするために必要な全ての知識を習得します。

<こんな方にオススメ>
保育や教育に長年携わっている先生や他分野の専門家/他の方より3歩先の知識を習得したい方

<取得できる資格>
運動遊び実践 リーダー / 子育て脳機能プロデューサー

<取得までの日数>
運動遊び実践 リーダー:2日(会場)／子育て脳機能プロデューサー:半日(自宅)

こちらのコースを受講するには、中級コースを取得していることが条件になります。子育て脳機能はオンラインにて受講していただきます。
テスト(オンライン)は終了後にご自宅にて行っていただきます。

「運動遊び実践コース」

運動の指導だけでなく、保育・教育に関する高度な調和スキルを有した人材を育てます。



運動遊び実践とは

運動遊び実践は、他の幼児体育の資格とは違います！

技術習得だけを目的にする指導者ではありません！

子どもの発達段階に合わせた、運動遊びを実践するための資格が取得できます。基本的な運動遊びを体系的に学ぶことで、発達にあった安全で楽しい指導ができるようになります。技術の習得するための体育とは違い、習得までのプロセスをとても大切にした指導方法です。私たちはこのような理念で、運動遊びを実施することが評価され、これまで全国で1000ヶ所以上もの講演会を依頼されてきました。今では全国の自治体、保育園や幼稚園から高い評価をもらっています。

初級では、跳び箱、縄跳び、逆上がりなどに繋がる一連の動きを学び、中級、上級では発達の専門家として活躍できるレベルに到達します。技術習得を目的としないといつても、卒園までにクラスの全員が逆上がり、側転ができる技術が身につきます。逆上がりをすることだけを目的にしても、それにどれほどの意味があるでしょうか。大切なのは、子どもの心を育てることです。そのために、全ての子どもを運動好きにする指導者を育てます。



運動遊び実践の特徴

子どもの姿を具体的に褒められるようになります。

発達に合わせた運動遊びを、0歳から提供できるようになります。

保護者から先生まで、子どもに関わる全ての人が対象です。幼児期運動指針にも対応したカリキュラムで構成されているので、これから保育園、幼稚園の現場で不可欠な人材を育成します。何よりも重視しているのが、全ての子どもを運動好きにすること。そのために、発達段階に合わせた運動遊びを提供する必要があります。子どもの将来につながるための基礎力をつけることが一番の目的です。

私たちの運動遊びは、最終的に体操教室に通う子たちと同等の運動技術を獲得することができます。しかし、涙を流しながら苦しさや辛さに耐えて技術を習得するのではなく、楽しく遊びの中で技術、社会性、人間関係、言語力、集中力、判断力を身につけるように導きます。

各コースの詳細な内容については、該当ページをご覧下さい。



推薦のことば

運動遊び実践コースの基礎となっている、柳沢運動プログラムを取り入れている幼稚園、保育園の先生から、推薦のことばをいただきました。



子ども達が素晴らしい成長をしています！

社会福祉法人遊育会 理事長
マーマ保育園 園長
丹羽 勝子先生

3年間学んだ当園の子ども達は五指や全身の運動機能がすぐれ、文字や絵画、製作物等、知力・体力共に素晴らしい成長をしています。今では、地域連携の教職員の先生方から、マーマの子どもたちへ、称賛の声を頂き関係者一同感謝の気持ちでいっぱいです!!



子ども達の楽しい笑顔が印象的です

石川県・穴水第一平和保育所 所長 日吉 輝幸

幼児教育の基本として、幼児期に育てなければならないことは「自己調整力」「運動する力の基礎」「算数の基礎」「国語の基礎」であると言われていますが、幼児期の子どもは一日の生活や遊びを通して様々なことを学んでいきます。さらに大切なのは、子どもが主体的に喜んでそれらを行えるようになります。運動遊びをしている子どもの様子は本当に楽しそうで、子どものも満面の笑みを浮かべています。

柳沢プログラムは全てが網羅されています

栃木市 さくら第2保育園 園長 堀 昌浩

「子どもたちの才能」を引き出したい！その道の「プロ」にしたい！と思っている保護者の方々は多いのではないでしょうか？人としての最高の才能である「一つのことを飽きずに、ずっと行うこと」の基礎にある「飽きずに…」を探求すると「運動遊び」から学んだ「お約束を守ること・体を器用に動かせること・お友達とのようにコミュニケーションをとる」ということの大切さがわかってきます。

柳沢プログラムは、それらのことを分からせてくれて、子どもたちが成長する「土」「種」「水」をすべて網羅したものであると感じています。



子供の成長を見極める力も養います

秋和保育園 副園長 竹内 勝哉

柳澤プログラムを当園で取り入れて、4年になります。運動保育士の先生にお越しいただき、年々、子どもの育ちに違いが出てきているように感じています。

運動プログラムは、運動を通してカラダとココロを育てるものです。しっかりととした脳科学理論に基づき、子どもの発達状況にあわせて指導することにより、心身の成長と子ども生きる力を養うことができるのです。

多くの運動保育士の先生が活躍することにより、強いカラダ、豊かなココロをもったステキな子どもたちが育っていくことを期待しています。昔から有る「当たり前」を「子どもたちの楽しさ」と共にあることを願って…。



「子育て脳機能コース」

運動の指導だけでなく、保育・教育に関する高度な調和スキルを有した人材を育みます。

子育て脳機能コースとは

脳科学の研究で解明されているデータをもとに、脳の発育発達について学ぶことができます。早寝早起きと非行の関連、やる気と食事、発達障がいの子の特徴と適切な関わりについて学びます。この他に、運動神経を良くするポイント、賢い子が育つ環境について知ることができます。子どもを無駄に叱ることなく、適切な声かけや対応ができるようになります。

子育て脳機能コースの特徴

先生だけでなく、保護者の方にもオススメです。脳科学で分かってきた、良い環境、適切な関わり、自発性をうながす声かけ、脳機能を高める活動について、具体的な例を示しながら学んでいきます。専門的な知識を分かりやすくお伝えするので、すぐに子育て、保育、教育に活用することができるでしょう。例えば、一昔前に信じられていた「脳のしづかが多いほうが賢い」「早い時期に勉強を詰め込んだ方が良い」「運動神経は遺伝である」「小さい頃から厳しくするべきだ」などの科学的に否定されていることもあります。正しい知識、そして発育発達に合わせた関わり、習い事をはじめるのに適した年齢など、子どもにより良い環境を提供するための知識を学ぶことができます。

子育て脳機能は、このような場面で活用されます

子どもの発達を考えるときに、目に見える部分の発達と、目に見えない部分の発達の両方を意識しなければなりません。これまで、目に見えない部分を説明することが難しいと言われてきましたが、脳科学の発展にともない分かってきたことがたくさんあります。例えば、早寝早起き朝ご飯は、どうして大切なのか。乳幼児期の遊びが子どもたちの心にどのような影響を与えるのか。発達障がいや気になる子は、どうしてどのような行動をとるのか。これらを、脳の機能的な部分から学ぶことで、より良い関わりができるようになります。子どもたちを褒める場面が増えます。さらに、発達発達に応じた関わりができるようになります。ひとり一人にあった活動を考えることが可能になるでしょう。10年後、20年後に芽生える種をシッカリと子どもたちに植えてあげることができます。



私たちにお任せ下さい!

**講師のプロフィール
鈴木貴之**
保育士の経験を活かし、運動遊びを通して、日常生活での力を育むことを得意とする。

ひとこと
現場での指導経験を活用して、具体的な関わり方をしめながら、脳の機能について学びを深めるお手伝いをします。

**講師のプロフィール
柴崎裕貴**
児童発達支援サービス指導員の経験を活かして、全ての子どもたちを運動好きにするプロフェッショナル。

ひとこと
子どもの笑顔、目の輝き、これは保育に携わる人にとって至福の時です。全ての子どもたちの可能性を最大限に引き出してあげるために、発達に即した関わりについてお伝えします。



推薦のことば

「運動遊び実践」の基礎となっている、柳沢プログラムを取り入れている保護者の皆様 幼稚園、保育園の先生から、推薦のことばをいただきました。

脳と身体は密接な関係。早寝・早起き・朝ごはん+楽しい運動遊び!!

一般社団法人 Grantスポーツアカデミー Grant Football Club 岡本 豊様

現在、地元スポーツクラブのコーチであり、一児の父親であります。ちなみに娘に日々プログラム実践中!!もちろん、上級運動保育士としても多くの現場で運動遊びを通して、笑顔溢れる子ども達と関わり、指導させて頂いてます。元々幼稚園教諭として子ども達と日々遊ぶ中で、保護者と関わる中で、運動することの良さって?身体を動かす事の必要性って?不確かな情報がある中、自分自身が疑問に感じた事、曖昧だった認識が。。。もっと具体的な知識として明確な言葉として伝えられたらと思い、この柳沢運動プログラムを知り、資格認定及び子育て脳機能コースを受講致しました。曖昧な認識・自身の疑問が確かな答えとして自分の知識となり、自信を持って現場で子ども達と関われるようになりました。現場で活躍されている先生方、運動・スポーツに携わる指導員の方、運動好きのお父さん、もちろん子育て真っ最中で興味・関心を持たれた方など是非受講してみて下さい。



楽しい「笑顔」を大切に! アンドリンクス 迫 義大様

柳沢運動プログラムで学んだ「あそび」や「知識」を使っての指導を行うと、子どもたちが自然と笑顔に変わります。笑顔に変われば「運動あそびって楽しい!」「もっとやりたい!」「次何するの?!」と意欲が出てきて、自然と自分で挑戦する姿が見られるようになります。

子どもたちの「笑顔」は成長には欠かせないものだと実感しました!そんな「笑顔」がたくさん見られる運動プログラムです♪

「脳」にも「体」にも「心」にも良い柳沢運動プログラム

幼児体育講師 鴻淵 朝美様

10年ほど前に幼児体育講師として復活し、現代の子ども達と関わりだしたのですが…体をうまく使えない子、転ぶ子が多く、どうしてなのか?と、そこで出会ったのが運動保育士会の柳沢運動プログラムでした。

年齢や発達に応じた、解説付き運動遊びカリキュラムはもちろん私には難しいというイメージがある「脳」のことを運動と一緒に学ぶことで、とてもわかりやすく身边に考えられました。また「心」の育ちも大切で、「脳」が「体」や「心」の育ちに影響を与えることを知りました。



これらのことを学び、柳沢運動プログラムを実践することで子ども達から「まだやりたい!」「楽しい!」と聞こえて来るようになり、また保護者の方や保育士さんにもお話できるようになり、日々楽しんでいます。ぜひ「脳」にも「体」にも「心」にも良い柳沢運動プログラムを受講され、子ども達と共に楽しんでもらえたらと思います。



「保育士の質」の向上につながる資格です。

社会福祉法人 東京児童協会 大和東保育園 園長 大竹 龍様

今回の資格講座で「子どもの脳の育ち」と「成長発達」について学びを深めることで、園内職員研修、子育て講座、保護者会、個人面談、園便りと様々なシチュエーションで専門的な知識をもとに子どもの育ちについて情報を伝えることができるようになりました。

現代に求められている「保育士の質」の向上につながる資格です。



[初級コース]



取得までの日数
1日(6時間)

取得料金: 35,200円(税込み)
事前学習費用込み

<運動遊び実践>



取得できる資格
運動遊び
実践アシスタント



取得のための条件
事前学習
概論受講

現代の子どもで弱くなっている力を中心に、基礎的な力を育てる運動遊びについて学びます。全ての子どもを運動好きにするために必要な一連の動きについての知識を得ることができます。

子どもたちは、小さな成功体験を積むことで、多くの達成感を感じて、自発性や自己肯定感を養います。そのため、発達年齢に合わせた運動遊びを、楽しみながら実践するスキルが求められます。全ての子どもを運動好きにさせる本物のプログラムです。

卒園までに、全ての子どもに逆上がり、跳び箱、縄跳びを通して、たくさんの達成感と成功体験を提供します。



怪我をしない、安全な指導力が身に付きます。全ての子どもが運動好きになり、楽しく身体を動かし始めるでしょう。



【目標】側転・跳び箱

クマさん歩き



腕の力を養います。転んだ時に手を出し頭部を守ります。

ウシガエル跳び



床で開脚跳びの動作を行います。自然と跳び箱が跳べます。

片足クマさん



足先を伸ばすことで側転時に足が綺麗に上がります。



【目標】縄跳び

カンガルーさん



両足を揃えジャンプします。縄跳びの最低条件は、両足を揃えジャンプすることです。

横跳びカンガルー



左右のバランス感覚を養います。縄跳びで着地した時に姿勢を崩しにくくします。

グーパー跳び



手足をリズム良くグーパーと動かします。一定のリズムを正確に刻み続けることができます。



【目標】逆上がり

焼き芋コロコロ



回転感覚を育て、鉄棒で回転した時に怖さを感じることなく成功体験が味わえます。

豚の丸焼き



逆さ感覚を育てます。逆さの世界に慣れることで立体的な物ごとの組み立て力が育ちます。

フニさん



両腕で身体を引き寄せながら移動します。逆上がりの腕曲げ動作につながります。

指導者として、本物の指導力が身に付きます。

保護者からも高い評価をもらえるでしょう。地域でNo.1の人材を目指して頑張りましょう!!



<子育て脳機能>



取得できる資格
[初級] 子育て脳機能
アドバイザー



取得のための条件
どなたでも、すぐ
に受講するこ
とができます。

脳の基本的な特徴について学びます。「どうして好き嫌いがあるのか?」「頭の良い子は何が違うのか?」「何歳で何をしたら将来のためになるのか?」「早寝早起きをしないと非行にはしりやすい?」など、子どもを育てる上で必要なポイントについて学びます。

カリキュラムの紹介



食事と集中力

カフェインや化学調味料は、私たちの心さえ左右します。食事が心と脳に与える影響について学びます。



前頭前野の役割

人間が社会生活を行う上で必要不可欠な前頭前野の機能と役割を学びます。



脳は活性化すればいいってわけじゃない

脳は活性化すればいいってわけではありません。活性化させてばかりいたら、大変なことになります。



現代の子どもの遊びの特徴

現代の子どもと昔の子どもの遊びを比較し各遊びに含まれている成長に必要な要素を学びます。



学力の高い子の幼少時代

うちの子はお受験なんて考えていないけれど、バリバリの英才教育を受けている子って、どんなことしているの?その効果と、最適な取り組みについてお伝えします。



楽しく遊ぶことの重要性

ストレスを感じながらの運動遊びは、子どもにとって悪影響を与えることが脳科学で明らかになりました。幼児期には、楽しい運動遊びが子ども達の脳を活性化させることを学びます。



早寝・早起きと学力

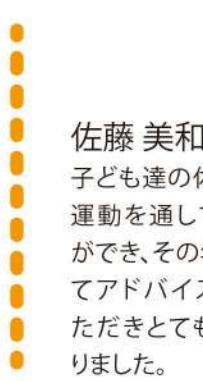
最近の研究では、寝ている間に記憶の定着が起こっています。シッカリと記憶を定着させて賢い子を育てるためには、どんなポイントに気を付けたらいいのでしょうか。

参加者の声01



重田 よ志美先生

日々、楽しい中での活動で、子どもたちの笑顔の中、無理なく身につき、私たち保育士も子どもを見る力も向上している事、うれしく思っています。



佐藤 美和先生

子ども達の体の発達も運動を通して知ることができ、その年齢に応じてアドバイスをしていただきとても参考になりました。





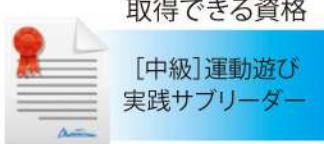
[中級コース]



取得までの日数
9日

取得料金: 55,000円(税込み)

<運動遊び実践>



取得できる資格
[中級]運動遊び実践サブリーダー



取得のための条件
初級コースを受講していることが必要です。

初級で学んだ3, 4, 5歳児童に対する運動遊びを、より具体的に学ぶためのコースです。0~2歳児への安全で楽しい運動遊びの具体的な方法についても、シッカリと学びます。0~2歳児の発達年齢に合わせた運動遊びに関する資格が取得できる所は、日本では殆どありません。この機会に、専門家としての資格を取得してください。このコースを学ぶことで、子どもは怪我をする危険が極めて低くなるでしょう。そして、全ての子を運動好きにすることができるでしょう。



「運動遊びを実践することで、日常の生活まで変化するのはなぜか?」
「遊びの専門家は、子どもたちの姿をガラッと変えることができます。」

集団



ルールを守り割合分担が分かります

生活動作



手先が器用になり箸の使い方が上達します

巧緻性



運動遊びにより運動神経だけでなく芸術性にも派生します



相手の心を察することができます



記憶の整理力が育ち整理整頓ができます



運動遊びにより運動神経だけでなく計算性にも派生します



人と共感しイメージを共有できる



手先が器用になり衣服の着脱ができます

運動会のためだけに運動を取り入れるような、その場しのぎをしている園と差をつけましょう。
月齢に合わせた段階的な指導を継続することで、子どもたちの日常の姿まで変わります。



<子育て脳機能>



取得できる資格
[中級]子育て脳機能ディレクター



取得のための条件
子育て脳機能コースの初級を取得していること。

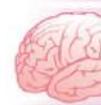
記憶力、判断力、論理的な思考、社会性など、脳の機能を高めるために有効な取り組みについて学びます。最新の研究で明らかにされてきた運動の効果、学力を高める方法、運動神経を良くするための遊びは、直ぐに実践できる内容になっています。

カリキュラムの紹介



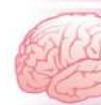
記憶力を高めるための方法

記憶力は生活習慣、声掛け、運動によって高めることができます。将来の学習効率を上げるためにも、幼児期からできる方法をお伝えします。



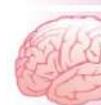
上手な叱り方とダメな怒りかた

何度も言つてもダメ、強く言い聞かせてもダメ。そんな間違った叱り方していませんか?脳科学で適した叱り方というものが解説されています。



心に潜む悪魔

あなたも誘惑に負けたことがあるでしょう。将来、誘惑に負けない子に育てるためには、どうしたら良い?



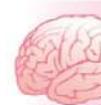
生活動作の改善と運動、脳機能の関係

日常の生活動作である座る、箸を持つ、たたむ行為が子どもの運動機能と共にしている事を学びます。



未満児の運動遊びの必要性

未満児の時代に運動好きになった子どもは、3歳以降の運動能力や認識面や感情の抑制力などが大きく向上します。正しい未満児への運動指導法を学びます。



やる気を引き出すためのコツ

人のやる気は黙っていてもわいてきません。しかし、大人でも子どもでも、簡単にやる気は引き出しができます。やる気の仕組みと脳について学び、やる気を引き出すための方法について学びます。



発達段階を無視した乳児への支援法

ハイハイなどの発達ステップを踏まない子どもは、身体的、脳機能的にアンバランスになります。ハイハイ、伝え歩きなど発達段階を無視して歩き始めた子どもへの対応を学びます。

参加者の声02



金井 智花先生

幼い頃からのさまざまな運動あそびを取り入れて積み重ねていくことで、身体面だけでなく考える力がつき、生活力UPに繋がっていると感じます。



中島 美穂先生

運動遊びを通して、親子の絆を深めることで、かかる触れ合い遊び、一人ひとりに合った発達を促す遊びをたくさん教えて頂きました。



[上級コース]



取得までの日数

取得料金: 110,000円(税込み)

<運動遊び実践>



取得できる資格
[上級] 運動遊び実践リーダー



取得のための条件
中級を取得していることが必要です



発達の遅れなどが気になる子、発達障がいの子どもに対する運動遊びの実践方法について学びます。具体的な運動遊びと、声かけ、環境設定について学ぶことができます。ここ数年の脳科学の研究で、楽しい運動遊びが、発達障がいの子どもの前頭前野を活性化させ、集中力を向上させることが分かってきました。生活にもとても良い効果をもたらす運動の条件が明確になってきたのです。受講することで、運動の強度・様式・時間などの条件について学び、全ての子に対する運動遊びが実践できるようになります。



「ちょっと気になる子」、「発達障害の子ども」への正しい知識と支援方法を学び、効果的な運動遊びの実践方法が身に付きます。

原因・症状



Down症は21番染色体が3本あることにより症状が現れる病気です。病気に対する理解を深めていくことが最も大切です。



自閉症は親のしつけや愛情不足が直接の原因ではないことは証明されています。



ADHD(注意欠如多動性障害)は注意力・集中力が持続せず、あちこちに意識がいいてしまいます。

特徴



自閉症は音や光、肌触り、歯ごたえなどの感覚(刺激)を極端に嫌がることがあります。



ADHDの子どもははじっとていらざ動きが多いという特徴があります。



LD(学習障がい)は基本的には知的発達に遅れが見られない発達障がいであります。

支援の方法



LD(学習障がい)の症状は人それぞれです。学習障がいの早期発見は子どもの健やかな未来を創り上げます。



Down症は早い時期からの集団保育・教育など療育を行う中で、出来ることが1つずつ増えています。



自閉症の子どもは、マット運動や、手押し車など手で自分の体を支え、回転する感覚が、固有受容感覚に繋がってきます。

障がいを持つ子どもと保護者への、力強い支援者として社会へ貢献できる人材を目指しましょう。

上級コース



<子育て脳機能>



取得できる資格
[上級] 子育て脳機能プロデューサー



取得のための条件
子育て脳機能コースの中級を取得していること。

子どもから大人にかけて脳に関するアドバイスをする専門的な知識を学ぶことができます。脳に関する専門家として、他の方にアドバイスできるようになります。さらに、発達の遅れが気になる子、発達障がい児に対する有用な取り組みと実践の仕方について学ぶことができます。

カリキュラムの紹介



子どもの発達チェック方

0~年長までの発達チェックシートを用いて子どもの成長や弱点を分析できる術を学びます。



脳機能の観点から保育のねらいを立てる

日々の保育の中で脳機能の発達を意識した計画を作成することができます。そのため必要な知識を学びます。



保護者の家庭支援

多様な家庭や保護者に対する対応法を学びます。
例)家庭でできる運動遊び、保護者ヘアドバイスをするコツ



専門家としての関わり方

脳に関する専門的な知識を有した人材として、保育士や幼稚園教諭へアドバイスをするために必要な全てのこと



公園遊びの重要性導入から

公園の遊具には、子どもを育てる要素がふんだんに盛り込まれています。
遊具の特性や苦手な子どもへの指導法を学びます。



集団遊びと脳機能の育ち

集団遊びが、子どもの脳機能を育て、社会性や総合判断力を育てる学びをします。
例)集団遊びの導入、集団遊びの脳的育ち、集団遊びのねらい設定



講師 鈴木 貴之



講師 柴崎 裕貴

気になる子どもへの具体的支援法

以下の気になる子どもたちへの運動支援法を学びます。
主には、静止動作の発達や静止できるための骨格作りを行います。

語彙数が少ない、無気力な子ども、筋力が弱い、善悪の区別ができない、言葉よりも先に手が出てしまう、こだわりが強い子どもへの対応。

環境の変化に対応できない、噛む力が弱い、何度も物ごとを忘れてしまう、オウム返しになってしまふ子どもへの対応。

身体を止めることができない、空気が読めない子どもへの対応について学びます。その他、気になる全ての子に対する具体的な方法を学びます。

上級コース

運動遊び実践



初級コース

保育園や幼稚園で勤務されている方で、運動遊びの指導に自信が無い方、就職して間もない新人の先生に最適の内容です。また、幼稚園や保育園に就職することを希望する学生の方にもオススメです。脳の発達を知ることで、子どもの発達を深く理解することができます。先生だけでなく、自分の子どものために「正しい知識をもって子育てをしたい」という保護者の方にもオススメです。

中級コース

「脳に良いこと＆悪いこと」をより具体的に知りたい方に適しています。経験の浅い先生だけでなく、経験を裏付けるための知識が欲しいというベテランの先生にも十分満足してもらえる内容です。もちろん、一般的な保護者の方でも、こちらのコースを受講されることをオススメします。

上級コース

発達障がい児と関わる幼稚園や保育園の先生、スポーツ指導を専門で行っているインストラクター、養護学校の先生などにオススメです。年間の運動遊びのカリキュラムをつくり、発達に合わせた運動を提供することができる、一般的な保護者の方で、自分の子どもをスポーツ選手に育てたいという方も受講されています。脳についてのお話やアドバイスをしたい方に適しています。

運動遊び実践



● 学習塾の先生 ● スポーツの指導者 ● 子育て中の保護者 ● 学生(短大・専門学校) ● 一般の保護者
● スポーツクラブの指導員 ● 自治体の発達相談員 ● 臨床心理士 ● 園長先生 ● スクールカウンセラー
● 小学校、保育園、幼稚園の先生 ● 学習塾の経営者



初級コース

子どもが自信をもって運動に取り組むようになるでしょう。取得資格は「運動遊びアシスタント」ですが、少人数の子どもに対してであれば、幼児期の運動遊びの指導者として活躍することができます。何となく理解しているようで、実は理解されていない脳の発達について理解することで、子どもの成長をしっかりと見守る余裕ができます。そして、子どもの伸びる力を最大限に發揮させることができます。そのために必要な実践的な事例も示しながら学ぶことができる、国内で唯一の資格です。

中級コース

子育てや保育・教育の経験年数に関係なく、幼稚園や保育園で運動遊び＆発育発達の専門家として活躍することができます。地域の発達相談員や子育て相談員などの専門家の方に対しても、アドバイスすることができます。運動遊びの技術だけでなく、理論についても学ぶことができるので、信頼性のあるレクチャーができるようになります。私たちは、子どもの育ちに良いこと、必要なことを経験して学ぶことがたくさんあります。経験して学ぶことも大切ですが、私たちの意欲や思考、筋肉のコントロールは全て脳の活動によるものです。子どもの育つ力をシッカリと後押しするための正しい知識を得ることで、自信をもって子どもを育てることができます。

上級コース

幼児期の運動遊びのプロフェッショナルを育てます。専門的な知識と技術を有した人材として、様々な場面で活躍することができるでしょう。さらに、気になる子、発達障がいの子に対する運動遊びを専門的に実施できるようになるので、指導の場所が増えます。クラスを受け持っている先生は、子どもの姿を具体的に褒めることができます。あなたの周りにいるどんな方より、脳の発達について詳しくなることができます。経験に優る知識を得ることで、あなたの年齢に関係なく、子どもの姿をしっかりと見届ける力を獲得することができます。

子育て脳機能



初級コース

子育てや保育に携わる全ての方を対象としたコースです。脳の発達を知ることで、子どもの発達を深く理解することができます。さらにホルモンの分泌など、子どもの成長に必要な知識を総合的に学ぶことができます。先生だけでなく、自分の子どものために「正しい知識をもって子育てをしたい」という保護者の方にもオススメです。

中級コース

「脳に良いこと＆悪いこと」をより具体的に知りたい方に適しています。経験の浅い先生だけでなく、経験を裏付けるための知識が欲しいというベテランの先生にも十分満足してもらえる内容です。もちろん、一般的な保護者の方でも、子どもの大学受験や社会人として充実した人生を送ってもらいたいという意識の高い方は、こちらのコースを受講されることをオススメします。

上級コース

専門家として、脳についてのお話やアドバイスをしたい方に適しています。先生だけでなく、子どもを対象にスポーツ指導、勉強や音楽などを教える方にもオススメです。



● 子育て中の保護者 ● 学習塾の先生 ● 保育園・幼稚園の先生 ● 自治体の発達相談員 ● スポーツクラブの指導員
● 短大や専門学校の講師 ● 住宅デザイナー ● 出産を控えた妊娠中のお母さん
● 一般の保護者の方 ● 学習塾の経営者 ● 保育園・幼稚園の先生 ● 短大・専門学校の先生 ● 園長先生



初級コース

脳の学術的な情報は、インターネットを検索してもほとんど出てきません。例えば、知育の玩具や教材も本当に効果があるのでしょうか?早寝早起き朝ご飯は、どうして大切なのでしょうか?何となく理解しているようで、実は理解されていない脳の発達について理解することで、子どもの成長をしっかりと見守る余裕ができます。そして、子どもの伸びる力を最大限に発揮させることができます。そのため必要な実践的な事例も示しながら学ぶことができる、国内で唯一の資格です。

中級コース

私たちは、子どもの育ちに良いこと、必要なことを経験して学ぶことがたくさんあります。経験して学ぶことも大切ですが、私たちの意欲や思考、筋肉のコントロールは全て脳の活動によるものです。時代が変わり、生活が便利になった反面、子どもの体力低下や肥満が問題になってきました。発達に良い環境作りだけでなく、子どものもつ可能性を十分に発揮させるための方法も解明されました。子どもの育つ力をシッカリと後押しするための正しい知識を得ることで、自信をもって子どもを育てることができます。

上級コース

あなたの周りにいるどんなん方より、脳の発達について詳しくなることができます。時には長年、保育園や幼稚園で子どもに携わってきた経験豊かな先生よりも、説得力のある話ができるかもしれません。経験に優る知識を得ることで、あなたの年齢に関係なく、子どもの姿をしっかりと見届ける力を獲得することができます。眉唾な情報が多い中、子育てと脳の専門家として活躍してみませんか?



● 子育て支援の講座で使えるネタがたくさんあります ● 就職活動で自己アピールしたい学生の方 ● 研究発表の準備
● 保育園や幼稚園の職員の新人研修として ● 保育の質を質を向上させるための園内研修として ● 安全意識を向上させる
● 子育てアドバイザー ● 託児施設のコンサルタント ● 就職や転職でのキャリアとして ● 幼児教室の経営 ● 子育てセミナーの講師
● 専門学校の講師 ● 発達障がい児の学習塾 ● 経営者として独立 ● 保育園・幼稚園のコンサルタント



取得できる資格の種類と名称

「運動遊び実践」

[初級コース]

運動遊び補助員

[中級コース]

運動遊び指導員

[上級コース]

運動遊び
実践リーダー

「子育て脳機能」

[初級コース]

子育て脳機能
補助員

[中級コース]

子育て脳機能
指導員

[上級コース]

子育て脳機能
実践リーダー



資格の取得日数

～初級コース～
1日

～中級コース～
2日

～上級コース～
2日

【備考】

会場にて半日(午前もしくは午後)で「運動遊び実践」の初級および「脳機能」と「発育発達」の初級を取得することができます。「子育て脳機能」はしてください。ご自宅にて受講いただきます。

【備考】

「運動遊び実践」の中級および「脳機能」と「発育発達」の中級を取得してください。

【備考】

「運動遊び実践」の中級および「脳機能」と「発育発達」の中級を取得してください。



資格を取得するための金額

「運動遊び実践」+「子育て脳機能」

初級コース



合計 35,200円(税込み)

事前学習代、テキスト代、認定料、試験料、ライセンスカード、認定証

中級コース

合計 55,000円(税込み)

テキスト代、認定料、試験料、ライセンスカード、認定証



上級コース

合計 110,000円(税込み)

テキスト代、認定料、試験料、ライセンスカード、認定証

※資格認定初級を受講される方は、オンラインにて事前学習を行っていただきます。

※脳機能は、各コースオンラインにて事前に受講していただきます。

※試験は、受講終了後ご自宅にてオンラインで行っていただきます。

※中級コース、上級コースを受講金額の中に、宿泊費は含まれておりません。